

昭和20年～30年代に作成された 常願寺川の平面図を公益財団法人 立山カルデラ砂防博物館に寄託しました

●概要

富山河川国道事務所三郷出張所にて昭和20年～30年代に作成された常願寺川の平面図が発見されました。

当該平面図は、当時の流況等を知る貴重な手がかりであり、後世に伝え残す価値のある資料と考え、公益財団法人立山カルデラ砂防博物館に寄託したものです。

●図面の概要

- ・常願寺川平面図（縮尺1/1,000） 1枚
（作成年：昭和36年）
- ・常願寺川平面図（縮尺1/5,000） 1枚
（作成年：不明） 河口～富山市上滝区間
- ・常願寺川流域図（縮尺不明） 1枚
（作成年：昭和20年代頃）（神通川流域を含む）



お問い合わせ先

- 富山河川国道事務所副所長 二俣 秀 TEL：076-443-4701（代表）
- 立山カルデラ砂防博物館長 今井 清隆 TEL：076-481-1160